

〈育てたい子供像〉
きれいな心の子
大きな夢もつ子
笑顔いっぱいの子

たかせの子



令和2年4月13日（第1号）

「みんなちがって みんないい 笑顔いっぱいのたかせ小学校」を目指して 校長 高岡 薫

このたびの異動で、校長に着任しました高岡 薫と申します。開校7年目を迎えるたかせ小学校に勤務できますことに感謝し、開校以来の伝統と歴史を受け継ぎながらも、学校の教育目標である「素直な心とたくましい体で、進んで学ぼうとする子の育成」に向けて、さらに教育活動を推し進めていく所存です。校歌にもありますように、「きれいな心の子」「大きな夢もつ子」「笑顔いっぱいの子」を目指す子供の姿と捉え、今年度は「みんなちがって みんないい 笑顔いっぱいのたかせ小学校」をつかっていきたいと考えています。そのためには、「子供たち一人一人のよさを見つけ、それを認め伸ばしていく」「自分を高めようと前向きに考え行動できるように、子供たちの背中を押していく」ことが大切です。たかせ小学校教職員が一丸となって、子供たちの成長を見守ってまいりますので、地域の皆様、そして保護者の皆様には、本校の教育活動におけるご理解とご支援をお願い申し上げます。

さて、4月6日から令和2年度がスタートしました。校庭にある桜が満開となり、子供たちの進級を祝ってくれているようで、明るい気持ちになりました。しかし、今年度のスタートは、新型コロナウイルスの感染拡大予防を第一と考え、教職員の離任式や着任式をやめ、始業式のみ行いました。体育館に入ってくる子供たちも全員マスクを着用し、間隔を開けて着席しました。子供たちには、次のように話しました。

(～前略～)

たかせ小学校の新しい1年がスタートしました。どんな1年にしようと考えていますか。私は、皆さん一人一人が「たかせの子」「たかせの力」を発揮し、みんなで協力し合って、笑顔いっぱいの学校をつくりたいと思います。「みんな違って みんないい」という言葉を知っていますか。(4年生以上の子供たちが多く挙手しました)一人一人は、みんな違って、みんないいのです。みんな違ってからおもしろいのです。そして、誰もが自分のよいところをもっています。そのよいところを発揮して、校歌にもある「きれいな心の子」「大きな夢もつ子」「笑顔いっぱいの子」を目指し、たかせ小学校の伝統を受け継いでいきましょう。8日に1年生27名が入学し、たかせ小学校は231名になります。

2年生の皆さん、1年生のよき手本となってください。(自然に、「はい」と声が聞こえました)

3年生・4年生の皆さん、東布施地区や田家地区、黒部市のことを勉強します。しっかりと見て、学びましょう。(「はい」と元気な声が聞こえました)

5年生・6年生の皆さん、いよいよ高学年です。連合体育大会や音楽会など、たかせ小学校の代表として行動することが多くなります。一人一人が自分で考えて行動してください。(「はい」と揃った声が聞こえました)

たかせ小学校7年目ということは、ラッキーセブんです。この1年が、ラッキーで幸せな1年となることを期待しています。みんなで笑顔いっぱいのたかせ小学校をつかっていきましょう。(「はい」と引き締まった声が体育館に響きました)

始業式に臨む子供たちは、姿勢よく座り、真剣な目で話を聞いていました。前校長である金三津先生からは、「たかせ小学校の子供たちは、素直で素晴らしいです」と伺っていましたが、まさにその通りだと感じました。しっかりと返事ができること、そしてその返事が大きな輪となって全校児童に広まっていくことを目の当たりにし、子供たちの素直で温かい人柄を実感しました。こちらまでうれしい気持ちになり、これから始まる1年が、とても楽しみになりました。

たかせの子 27名入学しました -4月8日(水)入学式-

8日(水)に入学式を行い、新たに27名の1年生がたかせ小学校の仲間入りをしました。1年生は元気に入場し、担任の先生から一人一人名前を呼ばれたときには、「はい」と事をする事ができました。式には、6年生3名が参加して「歓迎の言葉」を次のように述べました。

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ぼくたちは、みなさんの入学をとっても楽しみにしていました。今から、たかせ小学校について紹介します。まず、楽しい勉強の時間がたくさんあります。(中略)また、生活科の勉強では、花や生き物の勉強をしたり、地区を探検したりします。国語や図工など、楽しい勉強がたくさんあります。そして、たかせ小学校では、全校のみんなでリレーや大なわとびをします。1年生の皆さんとも一緒にできることを楽しみにしています。最後に、たかせ小学校では、「あったか言葉」を大切にしています。「あったか言葉」とは、「ありがとう」「すごいね」など、言われてうれしい気持ちになる言葉のことです。みんながあったか言葉を使うと、たかせ小学校が明るく楽しい学校になります。1年生の皆さん、分からないことや困ったことがあったら、何でも言ってくださいね。これから、みんなで仲良く楽しいたかせ小学校にしていきたいと思います。



6年生3名は、1年生に分かるように、ゆっくりと話し始め、最後まで堂々とした態度で伝えることができました。それを聞いている1年生も、真剣な表情でした。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、在校生全員の参加はかないませんでした。少しでもお祝いの気持ちを伝えようと、式終了後、6年生全員が廊下で花道を作り、退場する1年生に拍手を送ってくれました。6年生の心のこもった花道を通る1年生も、自然と笑顔いっぱいになりました。

お世話になりました そして よろしくお祈りします

〈退職・転任教職員〉

- | | | |
|--------|--------|-----------------|
| ◇校長 | 金三津ひろみ | (黒部市教育センターへ) |
| ◇教諭 | 滑川 和代 | (退職・黒部市立桜井小学校へ) |
| ◇教諭 | 飛弾 英樹 | (黒部市立荻生小学校へ) |
| ◇教諭 | 寺林 亜耶 | (黒部市立中央小学校へ) |
| ◇養護助教諭 | 金盛 千尋 | (滑川市立東加積小学校へ) |
| ◇臨任講師 | 宮崎 勇斗 | (魚津市立星の杜小学校へ) |
| ◇副主幹 | 安達 裕子 | (退職) |



〈新任教職員〉

- | | | |
|-----------------------------------------------|-------|----------------|
| ◇校長 | 高岡 薫 | (黒部市立荻生小学校より) |
| 一期一会の出会いに感謝し、地域の皆様・保護者の皆様とともに歩む学校づくりに尽力いたします。 | | |
| ◇教諭 | 堂本 美絵 | (黒部市立若栗小学校より) |
| 元気なたかせの子供たちと一緒に勉強できることをうれしく思っています。 | | |
| ◇教諭 | 高森奈津樹 | (黒部市立宇奈月小学校より) |
| 笑顔いっぱい、運動大好きな高森です。よろしくお願いします。 | | |
| ◇教諭 | 高牀 良裕 | (新規採用教員) |
| 教員としてのスタートの一年。子供たちとともに学び、ともに成長していきたいと思ひます。 | | |
| ◇臨任講師 | 坂井 静子 | (黒部市立石田小学校より) |
| 歌声響くたかせ小学校に3年ぶりに戻ってきました。一生懸命がんばります。 | | |
| ◇養護助教諭 | 吉崎祐実子 | (入善町立上青小学校) |
| 子供たちの喜怒哀楽に寄り添い、元気な心と体を育てていきたいです。 | | |
| ◇主事 | 松岡 航平 | (富山県立魚津工業高校より) |
| 学校の環境整備改善に微力ながら尽力いたしますので、よろしくお願いします。 | | |
- ※ その他、臨任栄養職員 舟子 深香が、富山市立山室中学校より転任しました。

臨時休校中の生活について

新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴う措置として、4月14日（火）から23日（木）まで臨時休校となりました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からの休校であるという趣旨を十分理解していただき、児童の休業中の生活について、ご家庭で一緒に確認して下さい。ご協力をお願いいたします。

1 規則正しい生活について

- ・ 健康、安全のため、不要・不急の外出をしない。
- ・ 進んで学習や読書、お手伝い、体力作りに取り組む。
- ・ 「ウイルスをもらわない」「ウイルスをうつさない」ことに気をつけて行動し、手洗い、うがいなどに努める。
- ・ 早寝、早起き、食事などのよい生活習慣を継続し、体調に気を付け、自己免疫力を落とさないようにする。
- ・ テレビ、ビデオなどを見る時間やゲーム、パソコンなどをする時間にけじめをつける。

2 安全な生活、遊びについて

- ・ 不審な電話は家の人に代わり、子供は対応しない。友達住所や電話番号を教えない。
- ・ インターネットや家の中の携帯電話を利用する場合は、許可をもらう。
- ・ メールやオンラインゲームの通信などで、人の嫌がることや個人情報絶対に書き込まない。

3 学校の施設の利用について

- ・ 学校の施設は開放しない。

4 その他

- ・ 今後の学校からのお知らせについては、お便りや安全メール、ホームページ等で連絡します。
- ・ 各学年から学習内容のお便りが出ています。自主的に学習できるように、声かけをお願いします。

〈4月13日配布資料より〉

毎日の検温を記録表に記入し、お子様の体調管理をお願いします。手洗い、うがい、マスク着用など、よりよい生活習慣を継続していただき、自分の命、そして大切な家族の命をみんなで守っていきましょう。

〈たかせコラム 「みんなちがって みんないい」〉

入学式の日。体育館前廊下に整列していた1年生が、「何かある」と言いました。指さした方向には、ティッシュペーパーが丸まって落ちていました。それを拾ってゴミ箱に入れた方がいいことは誰もが分かっていたが、誰も動きませんでした。そのとき、たまたまそこを通りかかったA君に、「ゴミ箱に入れてくれる」と声をかけました。すると、A君は立ち止まって、すぐに手を伸ばし、そのティッシュペーパーを拾ってゴミ箱に入れました。そして、さらに細かいゴミをほうきを使ってかき集め、廊下をきれいにしてくれました。「ありがとう」と声をかけると、A君は黙って頷きました。A君、本当にありがとう。このA君の行動こそ、「きれいな心の子」と言えるのではないのでしょうか。

（校長 高岡）